

11/9 深沢学習センター分ご意見・ご感想

No.	意見・感想
1	周辺住民で4カ所の候補地になっている事を知らない方は多くいると思う。 深沢クリーンセンターに関しては、ごく近くに住んでいても知らない人がほとんどである。また今回の説明会もたまたま聞いたので参加できたけれど、今まで話し合いetcがあった事は全く知らなかった。 候補地、施設、まずは市民にしっかりわかるようにすることが大切。 ホームページに書いてあるでしょ！じゃ全く伝わらないです。 子育て世代にもしっかり伝わるよう方法を考えて下さい。
2	深沢は学校、幼稚園が多く集まっております。子供がたくさんいるんです。やめて下さい。他の土地をもう一度考えて下さい。逗子寄り、横浜寄りはどうしてダメですか。4つの候補地どれも課題多すぎです。
3	今年小学1年生になった娘がいます。ローゼンの前の道路は車が多くとても心配しているのに、ごみ処理施設が出来るのはまだ少し先のこととはいえさらに車が増えると同じ心配をされる保護者の方にはもっとふえるのではないかと思います。どこかにつくらなくてはいけないというのはよくわかりますが、もう少しほかによい案がないかという検討をしていただければと思います。 住みよい鎌倉市、子育てしやすい鎌倉市になるよう願っております。
4	4カ所候補地の決定に賛同できるだけの内容が1つありません。子育て中の私にとっては納得のいかない事だらけで、このままでは安心して登下校のみならず生活(老後の生活を迎える両親や地域のお年寄り)の未来が見えてこないと思えてしかたありません。 質問された方への返答の最後が「検討します・・・」という「？」とこちらが思うような解決不能？理解不能のお答えでは、私がこの書面にした物が意味のない物にならないように納得のいく、子供でもわかりやすい説明はできませんか？ お返事いただけるのでしょうか・・・
5	深沢クリーンセンターが候補地となっている事に驚きを感じています。 「反対です」 汚物処理場として長いこと稼働していました。近隣住民がどれほど苦しみ、悩んできたかわかりですか。二度と処理場として活用しないと約束したはずです。「除外して下さい。」 交通量が激しく、昨今の交通事情を考えて下さい。近隣地域の子供達の通学路もあり「心配です」
6	・質問者の意見と私の疑問点のポイントが違い過ぎてこの説明会の趣旨がわからなくなっていました。 ・新炉ができれば全市分のゴミを処理するのでしょうか。今泉の代替と思っていたのでびっくりです。 ・市役所と一緒に深沢でも仕方ないかな～ ・10年後にも生きている方の意見を聞いてください。
7	焼却施設が近隣に建つことは異論はないですが、野村総合研究所の社員として寄贈した条件を無視し、跡地に建てるというのは許せません。
8	周辺住民への配慮について どういう配慮があるのですか。 第一にやっていただきたい事は、同じ地域ばかりに迷惑施設を度々作らない配慮をしてほしい。 クリーンセンター後は作らないといったのに、今回候補地に上ったことに非常に不信感をもっている。
9	施設建設に当り、本当に美味しい説明でごみ焼却設備が、地域住民にとって夢の実現を目指しているように、今回の説明でありました。 だが、しかし、当然迷惑施設であることは説明中にも言葉として出ました。目には見えない価値の低下についての配慮「汚物処理場の存在するという」がなんら考えていないので、この会の説明を納得するわけにはいきません。住民の心の苦しみに対応して欲しい 従がって、ごみ処理する場所は、住民の人口の少ない場所にして欲しい。 深沢クリーンセンターは絶対反対です。用途地域を変更することは絶対反対です。
10	深沢CCについてはS30年代ころよりし尿処理場があり、臭気の問題も周辺住民に負担をかけている。当時の町内会から今後同様な施設は建築しない旨の話があり、市も承諾している。深沢CCでの建設は除外するべきである。書面(覚書)等はないが、多くの住民は認識している。市もごまかさずに建設候補地から除外すること。 子供達の通学路、安全等保障出来るのか？ 候補地の選定を始めからやり直すべき。 4候補に決めてからの説明はずるい。 計画を白紙に戻し、検討すること。
11	施設がどれほど良い物になりましても、交通事情の多さに対して納得がいきません。 便利にして自然豊かな環境が崩れるのが心配です。折角あこがれの里山暮らしに慣れ、しあわせな晩年を過ごしております。その上このごろ若い方々がふえお子様の声がきこえるたのしみ。小中高に通う子供の事故のこと、また、老人の住みやすい環境が失われてしまうのでは。 深沢CCにはもうご迷惑をかけないという口約束が受け継がれていると聞いております。どうか子供達、老人の幸せを奪わないでください。
12	ごみの件は、焼却しか考えがないのでしょうか。民間では、食材のリサイクル等の取組みがなされています。食材の飼料化や食材(残飯)の水分を抜く対策を行えば、焼却量及びコストが削減できると思いますが、このような対策がなされた後に焼却の話にならないと現在平塚市の抱えている問題と同じになります。
13	・深沢クリーンセンターは他の地に比べて、周辺住民が高い所にある所があり、煙突の排気口からのガスが住宅に届く影響が出ることが高いと考えられる。(排気口から候補地の中で一番近い)できるだけ影響がない所を考えるべきである。(できるだけ民家から排気口が遠くであるべき) ・また他の候補地より出入り口の道路が細く、通学路でもある。県道から1本入った道路は抜け道で交通量が多く信号もなく危ない。 ・以前にこれ以上ゴミ焼却施設など作らないという約束事もあることを承知されているにもかかわらず無視するのはおかしい。 ・他より住宅密集地である 以上の点から笛田クリーンセンターは反対！！
14	深沢地区に集中して候補地に上げているのがおかしい。 通学路(特に深沢クリーンセンター)がとても危ないと思います。 随分急いで決めなくてはいけない雰囲気に住民は驚いています。

No.	意見・感想
15	・既存の老朽化の市の施設の建て替えとも複合で見直す必要が有ると考えます。 ・世界遺産の登録も考慮した案なのかはなはだ疑問が有ります。 ・そもそもの再検討を要望します。(検討の経緯が全く見えない) ・施設計画自体がずさん過ぎる。 ・書くことが多すぎて大変 ・縦割行政反対！
16	飼料4比較検討項目表より ○選定地の選定基準がおかしい。 ・⑤近隣市までの距離→今の2つは市境にある ・⑦学校、病院などが近くにある。 ・⑧住宅密集地である ・⑨接道がなければ作れ ・⑩自然災害→学校、病院、役所を作るわけではない。公共施設の中では体位海沿いでも可 以上を踏まえ、選定地から見直しせよ。
17	有数の住宅地である深沢・笛田地区への建設を反対します。
18	笛田3丁目に住み、子供3人いる家族を持つものです。交通、環境から近くにクリーンセンターが出来ることは将来も心配です。 候補地をもう一度考えて頂けると幸いです。
19	すでに笛田地区に二カ所あり、これ以上は建ててほしくない声が上がっているのを理解した上で、笛田クリーンセンターが候補に挙がること自体理解できない。4つの候補を上げる前にもっと市民に状況を細々と説明すべきだと思う。質疑応答はあまり意味をなしていない。答えになっていない。今後毎月の市報で更新すべきだと思う。
20	私は3年前に笛田に越してきて、近隣住民の良さからここに定住しようと決め、ちょうど1年前に土地を買い、家を建てました。笛田クリーンセンターのすぐ近くです。6歳、3歳、0歳、3人の子供がいて、近所にも子供が大勢います。クリーンセンターのすぐ近くにいながら新焼却施設については、つい最近まで全然しりませんでした。近隣の方々に知らない方々もたくさんいらっしゃいます。候補地の住民が何も知らない中、1月に場所確定するのはどうなのでしょう。子供がたくさんいる地域にこのような施設を建てるのはどうなのでしょう。ここを候補地に上げる意味がわかりません。子供たちが本当にたくさん住んでいます。子供の安全、健康を考えると除外すべきです。そもそも深沢地区を除外すべきだと思います。建設物も、外観や色を気にしてそんなことにお金をかけるべきではないと思います。
21	子供を持つ親として、やはり将来子どもが成長した時の健康への影響と通学路に多くの収集車が往来する危険が気になります。
22	市のきめ細かい説明で大体の事は分かりましたが、何処においてもそれぞれ困るという理由はあるが、来年1月には、場所を決定するとの事ですが、福島原発にしても安全だと言われていたましたが、事が起こると想定外との回答です。いくら資料を出していただいても信用できない部分があります。1月末になったらここに決まりましたでは泣き寝入りです。笛田地区は学童の多い地区に収集車が数分おきに通るのは子供のことを考えているのでしょうか。今日初めて参加していろいろな市民の方の意見を聞き、一市民としてこの声に耳を傾けて、はじめからやり直してほしいと思います。
23	深沢小に子供を通わせている保護者です。市内の小学生の約10分の1の子供達が在籍している深小は学区も大変広く通学路也多岐にわたっています。幹線道路に車が増える(収集車がたくさん通る)という事は、一般車は抜け道とよばれる幹線道路付近の狭い道を通ることが考えられ、この道こそが小学生が通学路に使っている道です。児童の安全性に疑問を感じます。深小、深沢中、学区全体に言えることかと思われます。ピークは10:00・11:00と言われていましたが、収集はもっと早い時期から始められ、その時間帯のデータがないもおかしいと思います。また、小学生通学後は、幼稚園の登園時間となり、園バスや自転車にお子さんを乗せた保護者の姿もみられます。もっと広い範囲の道路、時間帯の調査、影響などきちんとデータ化して下さい。 小学校のすぐ近くに候補地があることも驚きました。(深沢CS)ここは近隣の住民も候補にあがっている事さえ知らされていませんでした。この事実についてかなりの疑問を感じます。 この意見・感想に対する見解はどこかに提示されるのでしょうか？意見を求めている、回答がないというやり方にも疑問があります。
24	名越え・今泉の約束をHPにのせて
25	深沢小学校の校外委員長をしています。笛田在住。深沢地区のどこに出来たとしても市内で一番の児童数840人の深沢小学校の子どもたちに影響があることは確かであると思います。(笛田103名)特に深沢クリーンセンター入口は、東芝46名、琵琶園47名、打越37名、計130名以上が登下校している場所です。藤沢鎌倉幹線道路からどのくらいの数の収集車両がどの時間帯で出入りするの か、子供たちの登下校時間は通らないのか、大丈夫なのか、毎日子供達の安全を見守ってくれている地域の方々の苦勞、気持ちを 考えているのかなと不信を覚えます。ごみ問題は大切なことですが、市民特に子供の安全が守られないのでは許しがたいことだと思います。市民安全課の方と話をしているのでしょうか。
26	安全の数値がまったく明らかではない。現在の施設周辺での喘息、健康被害を数値で表してほしい。
27	ぼくはふかさわしょう1ねんせいです。うちのちかくはやめてね。
28	野村総合研究所跡地の前面には、閑静な住宅地があり、そのため、若い方々が移住してきている現状です。また近年の天候の変動により、強風が海側からふき、山を越えて、住宅地に、ふきつけている日数が非常に多くなっています。環境にやさしく施策作りを考えている様ですが、体の影響が全くないということはないと思われます。風の吹く方向に住宅があります。山の上の施設で住宅地が山の下というのとは、違います。風の影響を考えていただき検討していただきたいと思います。調査をきちんとデータを出して下さい。次回の説明会までにぜひお願いします。また、体への影響が出た場合の対処をどうするかきちんと説明して下さい。地形によって影響は大きく変わると思います。
29	毎日出すごみの焼却施設が無ければいけないのはわかっています。どこも反対すると思います。その中でも、子供、住人が多い地区に建設されると安全の面でとても不安です。4カ所に絞るのは早いと思います。
30	4カ所からの選定は難しいのでは？→再考が必要である。 地域の不公平を感じる(偏り過ぎている) この状況で建設出来るのか？(この場の中で納得できる人がいるのか疑問である)

No.	意見・感想
31	・通学路に対しての配慮が足りない。現に深小前の生活クラブ付近で自転車と車による子供の事故が起きている。登下校時間以外でも子供が多く危険を感じている。 ・笹田にすでにクリーンセンターがあるのにまた作るのはひどいと思う。 ・どこかちがう場所といってもどこにも問題がある。 ・もっと鎌倉市全体をみて、縦割り行政ではなく、こどもみらい課や教育委員会など連携をとり、4カ所の場所の選択を白紙に戻し検討をし直すべきだ。 ・安全が見えるように電光掲示板を検討しているようだが、数値を超えた場合どう市が責任とってくれるのかを明確にしてもらいたい。
32	小さな市でごみ問題は重要課題とは認識しています。資料にあるようなことも大事ですが、どこに建設されるにしろ住民の危険、体へのフォローの取組みをどう思っているのか、そういった事も資料化して住民にしめしていくのが、市としての責任任務だと思います。ご回答をおまちしております。
33	JR工場跡地に焼却施設を建設するように要望する。
34	現状把握からやり直し、一番は安全。将来の宝である子供に少しでもリスクが及ぶ可能性が高い候補地なんて絶対に許しません。深沢地区のリスクが一番です。
35	焼却炉建設問題ー野村総研跡地の建設候補地反対の立場から 野村総研跡地は焼却炉建築候補地から除外すべきである。 《理由》 1.自然保護(風致地区)の観点から 当地は、常盤台特別緑地保全地区と第2種風致地区に囲まれた所であり、事実上この二地区山林に包まれており、風致地区として扱われるべきものである。さらに市の緑の基本企画(H23年)でも、将来的には当地区全体を風致地区としている(拡大指定候補地)除外条件の風致地区として取り扱うべきである。 2.自然景観の観点から 近接の大仏ハイキングコースや常盤山緑化の散策路と、高い煙突の焼却炉およびゴミ運搬車交通路とは、自然景観上相容れないものであり、鎌倉市民のみならず、市外からの方々観光客など自然に親しむ方々のためにも好ましくない。 また、世界遺産登録を考えるならば、大きな支障となること必須である。 3.公園・緑地の観点から 大仏ハイキングコースから細い山道を通り、野村総研跡地を経て常盤山緑地のハイキングコースへとつながる。また、このコースは途中から北条氏常盤亭跡にもつながっている。これらのコースは幼い保育園児らをはじめ、子供達、大人たちの恰好なハイキングコースとなっている。さらには運動場をはじめ野村総研跡地周辺は、スポーツの場として、あるいは憩いの場として年間を通して広く利用されている。特に子供達の自然の学習の場として非常に意義のある場所となっている。その意味でも、当地全域を残すべきである。 4.近隣住宅街の観点から 野村総研跡地とグリーンハイツとは、土手一つを隔てただけの位置にあり、決して住宅地から離れた場所にあるわけではない。もし、焼却炉が住宅地に建てられない不具合なものであるならば、野村総研跡地も不適切な候補地となる。もし、住宅が少数であるゆえに当地に押し付けようとするならば、多数横暴のそしりを免れないであろう。 5.建設コストの観点から 旧野村総研建物の解体費用はかなりかかるだろう。さらに通称「野村橋」は専門家の見立てでは、耐力が不足であるといい、ここにもかなりのコストがかかる。焼却炉建設予定費60億円に比べてこれらの費用を合わせると膨大な建設コストを要することになり得策とは考えられない。 6.「安全で安心な施設」の観点から 市で提唱している「安全で安心な施設」であるならば、住宅街でも何処でも建設できる筈であり、建設候補地の選択肢はもっと広がる可能性があるのではないか。強いて言えば、焼却炉のような建造物は、自然林の中に違和感をもってそびえ立つよりも.....市街地の建造物の間に立つ方が存在が際立たなくて良いという見方も出来るのではないか。 鎌倉市のほぼ中央に位置し、自然環境的にも市民の憩いの場(公園)としても大事な場所に、その存在意義を損なう焼却炉建設・ゴミ運搬車交通路を設置することは、必ずや将来に禍根を残すことになるだろう。
36	・コストに関する話がない。 ・公共施設再編整備計画(経営企画課)との連携がない。 ・環境部だけではなく、市役所全部門で検討すべきと考える。
37	・用地選定基準があいまい、検討不足 ・4カ所に絞り込んで(4カ所ありきで)今年度中に決定するというのは性急である。 ・一旦撤回、再検討するべき。
38	・市民の事を考え候補地を見直してほしい ・深沢クリーンセンターは昭和30年代からし尿施設として稼働してます。その当時は悪臭がひどかったと聞いています。もうこれ以上の迷惑施設は建設はしないでください。 ・それと交通量が多いうえ、児童、高齢者の多い地域です。どうかご配慮を。 ・4カ所比較検討するそうですが、どうか公平に情報を公開して欲しいと思います。
39	町の現状、生活のためのスーパーの集中、交通の便、地域の特性、地域の可能性、今までの長期にわたる町づくりの計画、鎌倉市の活性化等の点から見て「深沢地域総合整備事業区域・・・」は新ごみ焼却施設として候補にあげることそのものが、常識はずれと強く思いますので、同地域は対象からはずすべきです。ごみ焼却施設にするのは、鎌倉市の大損失です。ですから、同区域を候補に上げることそのものに強く反対します。
40	交通量の関係で、学童の交通に安全が脅かされることが無く、深沢地域が他地域と比較して、児童数が多いと思います。これからの子供達が、一人たりともパッカー車のみならず、交通の被害に合わないようにはしていただきたい。深沢CCの交通の状態を他と比較して、出来上がってから、動かせなくならないようにして欲しい。